



京都大学は1897年の創立以来、対話を根幹とした自由の学風のもと創造の精神を涵養する学問の都として、世界にその存在感を示してきました。現在、およそ5,500名の教職員、22,800名の学生を擁し、10の学部、18の大学院研究科等、加えて日本一の多様性を誇る14の研究所、高等教育・学術研究を支える16の教育研究施設等を有するに至っています。海外から多くの留学生や研究者を受け入れて国際交流を進めるとともに、国際的、学際的な共同研究を通じて、社会や世界に広く開かれた大学として地球社会の調和ある共存に貢献してきました。また、独創的、先端的な研究を数多く推進し、ノーベル賞やフィールズ賞など世界に冠たる賞の受賞者を数多く輩出してきました。

こういった先端的な学術研究に直接触れ、高度な教育を初年次から行うのが京都大学の教育の特色です。自学自習をモットーとし、対話を重視する教育体制がそれを可能にしています。京都大学の主役は学生です。大学は世界や社会に通じる窓であり、それぞれの分野で活躍する教員たちが外の世界と緊密な連携を取りながら窓を開け、学生たちの背中をそっと押して送り出すのが大学の大きな使命だと思います。そのために京都大学では、分野を超えて多くの学生や教員が交流でき、常識にとらわれない自由な議論ができるように、教職員が一体となってその環境作りに励んでいます。この4月には国際的な言語教育を推進する国際学術言語教育センター i-ARRC、世界のトップの研究者が交流する高等研究院を開設しました。新しい国際的な舞台が幕を開け、京都大学はその先頭を走っています。

現在、京都大学で行われている優れた人材を育成するための教育、真理を探究するための研究、多様で多岐にわたる社会貢献、並びに基礎・教養教育や入試改革といった本学が力を入れて推進している国際化や機能強化のための大学改革の現状を皆様にわかりやすく紹介するため、毎年この「京都大学概要」を発行しております。また、京都大学ホームページ (<http://www.kyoto-u.ac.jp>) では、大学の最新情報をお届けしています。

本冊子が皆様に京都大学をご理解いただく一助となれば幸いです。

平成28（2016）年7月

京都大学総長 